

略 歴

- | | |
|-----------|--|
| 昭和5年2月19日 | 北海道紋別郡遠軽町岩見通り南4丁目で生まれる |
| 23年3月 | 北海道立遠軽中学校を卒業する |
| 26年3月 | 日本体育専門学校社会体育科を卒業する |
| 4月 | 中央大学経済学部経済学科3年次に編入学する |
| 28年3月 | 同大学を卒業する |
| 4月 | 北海道立中標津高等学校教諭となる |
| 30年4月 | 北海道立小樽桜陽高等学校教諭となる |
| 40年4月 | 小樽商科大学商学部講師となる |
| 42年11月 | 同大学助教授となる |
| 44年1月 | 小樽女子短期大学講師（スキー非常勤）となる |
| 50年10月 | 小樽商科大学商学部教授となる |
| 57年4月 | 北海道教育大学教育学部函館分校講師（非常勤）となる |
| 平成5年3月 | 小樽商科大学を定年退職する |
| 4月 | 同大学名誉教授の称号を授与される
同大学商学部講師（非常勤）となる
小樽女子短期大学講師（非常勤）となる |

研究業績表

論文・研究発表・報告等

1. 体力・運動能力に関する研究〈その1〉
(共同研究) 昭和41年12月 北海道体育学会体育学研究第2号
2. 体力に関する調査研究〈その1〉
(共同研究) 昭和42年7月 小樽商科大学人文研究第34輯
第18回日本体育学会
3. ラグビーの疲労に関する研究
(共同研究) 昭和42年11月 於 大阪大学医学部
4. 体力・運動能力に関する研究〈その2〉
(共同研究) 昭和42年12月 北海道体育学会体育学研究第3号
5. Rugby Game に関する研究
— 特にポジション別の疲労分析
について — (共同研究) 昭和43年9月 第19回日本体育学会
於 東海大学
6. 体力に関する調査研究〈その2〉
(共同研究) 昭和43年10月 小樽商科大学人文研究第37輯
7. Rugby の指導に関する研究
— 初心者への指導とその合理性
について — 昭和43年11月 北海道体育学会体育学研究第4号
8. 北海道のラグビーに関する指導体制と施設・整備についての調査研究報告
昭和44年10月 北海道ラグビーフットボール協会
9. スキーにおける技術指導と体力育成
— 特に初心者への指導内容と方法
について — 昭和45年3月 小樽商科大学人文研究第40輯
10. ラグビーにおける事故・傷害の予防
昭和45年12月 北海道体育学会体育学研究第6号
11. ラグビーにおけるインターバル・
トレーニングの応用 昭和46年3月 小樽商科大学人文研究第42輯
12. ラグビー傷害とその問題点 昭和46年7月 小樽商科大学人文研究第43輯
13. ラグビーの安全対策に関する調査
研究報告 昭和47年5月 北海道ラグビーフットボール協会
14. スキー技術の推移 昭和47年7月 小樽商科大学人文研究第44輯
15. 現代生活と身体運動 昭和48年3月 小樽商科大学人文研究第45輯
16. ラグビーのゲーム分析 昭和50年3月 小樽商科大学人文研究第49輯
17. 合宿練習時における疲労について
(共同研究) 昭和50年9月 第26回日本体育学会
於 天理大学

- | | | |
|------------------------------------|----------|---------------------------------|
| 18. 北海道におけるラグビーの実態調査 | 昭和51年10月 | 第27回日本体育学会
於 東北大学 |
| 19. 合宿練習期間における血糖及び血中乳酸の変動 (共同研究) | 昭和51年10月 | 第27回日本体育学会
於 東北大学 |
| 20. 運動選手の合宿期間中における血中物質像 (共同研究) | 昭和52年3月 | 日本体育大学紀要第6号 |
| 21. 北海道におけるラグビーの実態調査 | 昭和53年12月 | 小樽商科大学人文研究第56輯
第42回日本体育学会 |
| 22. 複数関節運動における最大発揮パワーの筋出血特性 (共同研究) | 平成3年10月 | 於 富山大学 |
| 23. 水泳および潜水時の標準心電図(四誘導)の測定 (共同研究) | 平成3年12月 | 北海道体育学会
於 札幌大学 |
| 24. 日本におけるラグビーフットボール競技規則改正に関する史的考察 | 平成4年8月 | 小樽商科大学人文研究(杉山 登
名誉教授記念号)第84輯 |